

参加無料

# 地区まち交流会

## 12.14<sub>(日)</sub> 13:30-16:00

板倉農村環境改善センター（板倉区針986）

板倉区総合事務所すぐ近く



### 主なプログラム

#### 13:30～ 地区まちワークショップin板倉区 成果発表

この板倉区が20年、30年先も住みやすい、住み続けたい場所であるために、地域に必要なもの・ことなどのアイデアについて、話し合ってきた成果を発表します。

※板倉区地域協議会との協同で実施します。



#### 15:15～ 定住支援コーディネーター活動報告

この春から活動を始めた定住支援コーディネーターのお二人が、日々の活動や今後の展望についてお話しします。



牧区 草野さん 大島区 加藤さん

#### 15:40～ 上越市創造行政研究所 藤山浩所長ミニ講演 「未来へ向けた地域の挑戦」

地区まちって何？持続可能な地域づくりとは？

藤山所長が、この地域の持続可能性のすばらしさと今後の循環型社会への進化に向けて、地域に必要なことを改めてお話しします。



申込：上越市電子申請システム（前日まで）



略して  
地区まち

## 地区別まちづくり推進事業とは

「地区まち」は、地域の将来を住民が主体となって考え、実行するための取組です。

まず、人口について、現状と実現可能性の高い将来の目標を共有します。次に地域の中の「人・もの・お金のつながり」や地域の「強み（高気圧）」「弱み・課題（低気圧）」を「地元天気図」として分かりやすく見える化します。

この現状把握に基づき、「この地域に新しく住みたい！」と思ってもらえるような具体的なアイデアを話し合い、実行に移すことで持続可能な地域づくりを目指します。

この地区まちの取組として、令和5年度に大島区、浦川原区、牧区で住民ワークショップを行い、現在そのワークショップのメンバーを中心に地域主体の活動が活発に動き出しています。そして今年度は板倉区でもワークショップを行いました。

## 地区まちワークショップin板倉区

8月の藤山所長の講演をキックオフとし、9月から11月までの間、地域の現状・課題を整理し、地域が持続可能であるための将来像を考え、定住促進に向けた課題やアイデアを検討するためのワークショップを行ってきました。

今回の成果発表では、みんなで考えた地域の将来像を実現するために「活動の核となる担い手」「それに合わせて動く人たちと役割」「ターゲットとなる人や場所」のアイデアをチームごとに発表します。

## 定住支援コーディネーター活動報告

令和5年度にワークショップを実施した地区では、二人の定住支援コーディネーターがそれぞれ活動しています。

活動報告では、定住支援コーディネーター制度と、それぞれの地区における活動内容を簡単に紹介します。その後インタビュー形式で、地域への熱い思いや活動のきっかけ、そして今後の展望についてみなさんと共有します。

当日はほかにも・・・



・地域の将来に対する子どもたちの思いをレゴで表現した板倉中学校1年生によるワークショップの作品の一部を展示します。

・上越市創造行政研究所の事業報告として  
地区別データシート  
地区別の健康度分析  
地域経済循環分析  
などをパネル展示します。



問い合わせ 上越市創造行政研究所  
Tel:025-526-3490 Mail:souzou@city.joetsu.lg.jp

